

平成24年度一般会計当初予算説明資料

10款 教育費

7項 保健体育費

スポーツ健康教育課（内線：7922）

4目 スポーツ振興費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）競技力向上のための指導者の確保事業	39,162	0	39,162				39,162	知事 査定中
トータルコスト	41,576千円（前年度0千円）〔正職員：0.3人〕〔非常勤職員：5.0人〕							
主な業務内容	競技力向上に係る各種関係団体等との調整、補助金の執行など 報酬等の支払、スポーツ教室等の企画・運営・指導 スポーツ教室等の企画・運営・指導、競技力向上指導							
工程表の政策目標（指標）	競技力の一指標となる国体成績の向上（競技得点350点以上、総合成績30位台の定着）							

事業内容の説明

1 事業の概要

本県の競技力向上を図るとともに、全国で戦える選手を育成するため、現在指導者層が薄く特に指導体制を強化する必要がある競技（セーリング、カヌー、バドミントン、ソフトボール、ソフトテニス、ホッケー）について、優秀な指導者を確保する。

2 事業内容

（単位：千円）

区分	予算額	事業内容
《確保の方法》 県体育協会の体育指導員	9,854	県体育協会の競技力強化体育指導員を3名から5名へ拡充
私立高校の職員	6,760	私立学校が教員として指導者を雇用する3名分の費用の1/2を補助
県教育委員会のスポーツ指導員（※）	22,548	県教育委員会のスポーツ指導員を4名から5名へ拡充と待遇改善
合計	39,162	

（※）については前年度はスポーツ指導員配置事業として実施していたもの。

3 これまでの取組状況・改善点

競技力向上に関わる教員の適正配置に努めるとともに、指導者を育成するため全国で活躍するチームなどに派遣し、トップレベルの指導方法や強化等についての学習の機会を設けている。